

令和7年度

委 託 仕 様 書


委 託 名	公共下水道士井ポンプ場修正詳細設計業務委託
委 託 箇 所	春日部市緑町二丁目地内
路 河 川 名 称	
事 業 名	
業 務 大 要	

設計業務（修正詳細設計） N=1式



流水観測所

# 案内図



丁目

大落古利根川緑道 (左岸)

大落古利根川緑道 (右岸)

川久保自治会館

委託箇所

## 公共下水道土井ポンプ場修正詳細設計業務委託 春日部市緑町二丁目地内

75m

川守稻荷大明神 1:1,500

変更理由							
備考							
地区	( 0001 ) 県南	労務費補正	-	機械経費(賃料)補正	-		
単価適用年月	( R0706 ) 令和07年06月						
工期	当初	自		至			
		日数					
	変更			至			
経費適用年月	令和07年06月						
設計	当初金額			変更金額			
	業務価格						
	消費税相当額						
請負	合計						
	業務価格						
	消費税相当額						
	合計						
請負増減額							
週休2日区分	-						

委託費内訳書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数量	単位	単価	金額	摘要
下水道設計委託		式			
	1				
直接原価		式			
	1				
設計業務費		式			
	1				
直接人件費		式			
	1				
現地調査		式			第1号一位代価表
	1				
ポンプ室修正		式			第2号一位代価表
	1				
流出渠修正		式			第3号一位代価表
	1				
場内整備修正		式			第4号一位代価表
	1				
設計協議		式			第5号一位代価表
	1				
直接経費		式			
	1				
旅費交通費		式			第6号一位代価表
	1				

委 託 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接業務費 成費（率分）	直接経費	電子成果品作			式			
				1				
その他原価					式			
				1				
間接原価					式			
				1				
一般管理費等					式			
				1				
業務価格（設計委託）					式			
				1				

## 委 託 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
業務価格計		式			
	1				
_ 消費税相当額		式			
	1				
業務委託費		式			
	1				

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

## 経 費 根 拠 書

項 目	内 訳	率 / 金額
<<下水道設計委託>>		
◆経費計算情報		
委託先区分	建設コンサルタント	
電子成果品作成費計上 区分	率計上する（下水道施設設計）	
経費適用年月	令和07年06月	

第1号一位代価表

現地調査

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現地調査 土木・機械・電気	1	式			第1号特殊施工
合 計		式			

第2号一位代価表

ポンプ室修正

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ室修正	1	式			第2号特殊施工
合 計		式			

第3号一位代価表

流出渠修正

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
流出渠修正	1	式			第3号特殊施工
合 計		式			

第4号一位代価表

場内整備修正

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
場内整備修正		式			第4号特殊施工
	1				
合 計		式			

第5号一位代価表

設計協議

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計協議		式			第5号特殊施工
	1				
合 計		式			

第6号一位代価表

旅費交通費

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
旅費交通費		式			
	1				
合 計		式			

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) 現地調査  
PJ0010

1,000 式 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師(A)	人				
技師(B)	人				
合 計	1	式	当り		

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) ポンプ室修正  
PJ0020

1,000 式 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技術者	人				
理事・技師長	人				
主任技師	人				
技師(A)	人				
技師(B)	人				
技師(C)	人				

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) ポンプ室修正  
PJ0020

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技術員	人				
合 計	1	式	当り		

第 0003 号 一位代価表(特殊施工単価) 流出渠修正  
PJ0030

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
理事・技師長	人				
主任技師	人				
技師(A)	人				
技師(B)	人				
技師(C)	人				
技術員	人				
合 計	1	式	当り		

第0004号 一位代価表(特殊施工単価) 場内整備修正  
PJ0040

1.000 式 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	人				
主任技師	人				
技師(A)	人				
技師(B)	人				
技師(C)	人				
技術員	人				
合計	1	式	当り		

第0005号 一位代価表(特殊施工単価) 設計協議  
PJ0050

1.000 式 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	人				
技師(A)	人				
技師(B)	人				
合計	1	式	当り		

# 公共下水道土井ポンプ場修正詳細設計業務委託 一般仕様書

## 第1章 総則

### 1.1 業務の目的

本委託業務（以下「業務」という）は、本仕様書に基づいて、特記仕様書に示す委託対象施設の工事を実施するために必要な設計図、計算書、設計書等の作成を行うことを目的とする。

### 1.2 一般仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

### 1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受託者の負担とする。

### 1.4 法令等の遵守

受託者は、業務の実施に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。

### 1.5 中立性の保持

受託者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

### 1.6 秘密の保持

受託者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

### 1.7 公益確保の義務

受託者は、業務を行うに当たっては、公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することのないように努めなければならない。

### 1.8 提出書類

受託者は、業務の着手及び完了に当たって、春日部市の契約約款に定めるもののほか、下記の書類を提出しなければならない。

- (イ) 着手届
- (ロ) 工程表
- (ハ) 管理技術者届
- (ニ) 職務分担表
- (ホ) 完了届
- (ヘ) 納品書
- (ト) 業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更しようとするときは、その都度承認を受けるものとする。

### 1.9 管理技術者及び配置技術者

- (1) 受託者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- (2) 管理技術者及び照査技術者が有すべき資格は、特記仕様書の記載によるものとする。なお、主要な設計協議ならびに現地調査に出席しなければならない。
- (3) 受託者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

### 1.10 工程管理

受託者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、春日部市と協議しなければならない。

### 1.11 成果品の審査及び納品

- (1) 受託者は、成果品完成後に、春日部市の審査を受けなければならない。
- (2) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、直ちに訂正しなければならない。
- (3) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、春日部市の検査員の検査をもって、業務の完了

とする。

(4)業務完了後において、明らかに受託者の責に伴う業務のかしが発見された場合は、受託者は直ちに当該業務の修正を行わなければならない。

#### 1.12 関係官公庁等との協議

受託者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

#### 1.13 参考資料の貸与

発注者は業務に必要な関係資料等を所定の手続きによって貸与する。

#### 1.14 参考文献等の明記

業務に文献その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記するものとする。

#### 1.15 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受託者の申請による。

#### 1.16 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受託者協議の上、これを定める。

#### 1.17 業務カルテ作成、登録

受託者は、契約時または変更時において、請負金額が 100 万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス (TECRIS) に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として「業務カルテ」を作成し、担当職員の確認を受けた上、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完了時は業務完了後 10 日以内に、訂正時は、適宜登録機関に登録を申請しなければならない。

また、登録機関発行の「業務カルテ受領書」が届いた際は、その写しを直ちに担当職員に提出しなければならない。なお、変更時と完了時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。ただし、受託者が公益法人の場合はこの限りではない。

#### 1.18 打合せ

業務実施にあたって、受託者は担当職員と密接な連絡を取り、その連絡事項をその都度記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。

業務着手時および業務の主要な区切りにおいて、受託者と発注者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

#### 1.19 提出図書の作成

これまでの検討内容について報告書として提出するとともに、関連資料を整理し提出する。

#### 1.20 設計協議

設計協議は初回 1 回、中間 3 回、最終 1 回の計 5 回とする。

#### 1.21 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。電子データについては、オリジナルデータと pdf データをフォルダで分割し作成すること。

- ① 報告書 A4 版 製本 2 部
- ② 電子データ CD または DVD 1 式

# 公共下水道土井ポンプ場修正詳細設計業務委託 特記仕様書

## 1. 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は、「公共下水道土井ポンプ場修正詳細設計業務委託一般仕様書第 1 章 1.1、及び 1.2 に定める特記仕様書」とし、この仕様書に記載されていない事項は一般仕様書による。

## 2. 業務委託の対象

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 名 称     | 公共下水道土井ポンプ場修正詳細設計業務委託  |
| (2) 位 置     | 春日部市緑町二丁目地内  |
| (3) 下水排除方式  | 分流式雨水  |
| (4) 下水道施設種類 | 雨水ポンプ場   |
| (5) 能 力     | 計画時間最大雨水量：3.864m <sup>3</sup> /秒<br>雨天時時計画雨水量：3.864m <sup>3</sup> /秒 |
| (6) 供用開始年月  | 昭和 54 年 4 月  |

## 3. 業務の内容

本業務は、下水道事業計画の設計対象水量が変更となったことにより、令和 5 年度詳細設計の見直しを行うことを目的とする。

前回と同様に暫定雨水ポンプ場の排水能力増強を図る土木・機械設備・電気設備の詳細設計であり、工事発注に必要な設計図・工事仕様書・数量計算書・見積依頼書及び工事設計書（金抜き）の作成を行う。

本設計では、基本設計の設計条件及び方針を理解し、その方針に沿う雨水ポンプ場の詳細設計を行う。但し、新たな提案などがある場合には、検討書を提出して発注と協議を行い、設計方針を決定すること。また、基本設計における検討に不足がある場合は、本設計にて補足を行うこと。

土木設計は、施工計画を含め工事実施が可能で合理的な設計を行うこと。また、委託期間中に耐震指針等の基準書に改定があった場合は、発注者と協議し決定すること。

機械設計は、維持管理性を考慮した設計を行うこと。

電気設備は、浸水時におけるポンプ場運転の対応に関する検討を行なうこと。

設計を進めていく上で、渉外の協議が必要となった場合の協議及び軽微な追加事項は、本設計範囲として設計を行うこと。

#### 4. その他特記事項

##### (1) 実施設計（詳細設計）

設計工種 設計 対象施設	土木設計			機械設計			電気設計		
	設計 対象 水量 (m3/秒)	構成部分	設計 範囲	設計 対象 水量 (m3/秒)	構成部分	設計 範囲	設計 対象 水量 (m3/秒)	構成部分	設計 範囲
土井 ポンプ場	3.864	ポンプ室	◎	3.864	ポンプ設備	◎	3.864	受変電設備	◎
		流出きょ	◎		ゲート設備	◎		自家発電設備	◎
		場内整備	◎		除塵設備	—		操作設備	◎
		—	—		—	—		遠方監視制御設備	◎

※1 設計範囲 ◎：図面、数量を含むすべて

##### 2) 必要度合（度合率）

本実施設計は、基本設計の成果に沿って度合率を適用する。

##### (3) 実施設計（詳細設計）の補正

補正項目	有・無
設計対象水量に係わる補正	有
排除方式に係わる補正	無
覆蓋に係わる補正	無
脱臭に係わる補正	無
流入管底深度に係わる補正	無
杭基礎及び地盤の係わる補正	有
増設に係わる補正	無
吐口による補正	無

##### (4) 実施設計（詳細設計）は以下に挙げる事項について検討を行うこと。

- イ) 工事計画に整合した設備配置及び設備フローシートの作成。
- ロ) 排水機能を確保した既施設と新施設の切り替え方法の検討。
- ハ) 将来の更新及び最新の技術動向に対応した機器選定の検討。
- ニ) 今回設備及び将来設備を考慮した設備容量等の検討。
- ホ) ポンプ場の運転及び工事時の安全に配慮した工事方法。
- ヘ) 各設備及び各種ケーブル等の容量計算。
- ト) 見積依頼仕様書・数量計算書・発注図面・特記仕様書等の発注資料の作成。
- チ) 概算工事費の算出及び工事工程の検討。
- リ) その他
  - ・ 本ポンプ場については、排水機能を長期間停止することが困難なため、工事中の仮設計画について十分に検討を行なうこと。
  - ・ 既設敷地では、工事中の搬出入路及び資材置き場の確保について十分に検討を

行うこと。

(6) 提供資料

- |            |           |     |
|------------|-----------|-----|
| イ) 令和 5 年度 | 基本・詳細設報告書 | 1 式 |
| ロ) 令和 5 年度 | 地質調査報告書   | 1 式 |
| ハ) 令和 5 年度 | 測量調査報告書   | 1 式 |

(7) 業務執行上の留意事項

- イ) 現場調査を綿密に行い、既存施設との整合に配慮した設計を行うこと。
- ロ) 工事内容について、補助対象となるかを明示すること。

(8) 業務工程

工種ごとの業務工程は、発注者の指示によるものとする。

(9) 管理技術者及び照査技術者

受注者は、本業務に従事する管理技術者及び照査技術者を配置すること。管理技術者及び照査技術者は、技術士（上下水道・下水道）の資格を有する者とし、本業務の技術上の管理及び本業務が円滑且つ迅速に行われるように配慮し、発注者に状況を報告すること。